

|                |  |      |                |
|----------------|--|------|----------------|
| 授業科目名          | 芸術文化と著作権、法、契約  | 担当教員 | 福井 健策<br>田島 佑規 |
| 必修の区分          | 選択   |      |                |
| 単位数            | 1単位  |      |                |
| 授業の方法          | 講義   |      |                |
| 開講年次           | 2年 第3クォーター   |      |                |
| 講義内容           | <p>・本講座では、あらゆる芸術分野の関係者にとって必須の知識となった「著作権」「肖像権」「フリーランス法・労働法」などの基礎知識を中心に、「契約書の読み方・交渉のしかた」「税金・社会保険」など、いわばアーティストやスタッフにとっての生存のための必須知識を、基本から学ぶ。</p> <p>・中心となる著作権では、実際に論争になった作品や、「投稿の注意点」「二次創作」「"パクリ"論争」などの同時代のトピックに触れて考えることで、著作権や契約が、私たち全てにかかわる刺激的なテーマであることがわかるだろう。</p>   |      |                |
| 到達目標           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権・肖像権などの権利問題の基礎と実践知識を身につけて、自分で最低限の判断ができる</li> <li>・契約書の読み方と交渉のしかたを知る</li> <li>・その他、税金や社会保険など、アーティストとスタッフの生存のための基礎知識を身につける</li> </ul>   |      |                |
| 授業計画           | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 どんな情報に著作権は生まれるか～アイデア、事実は誰のもの？（福井）</li> <li>2 著作権とはどんな権利か（福井）</li> <li>3 どこまで似れば侵害か（福井）</li> <li>4 制限規定、投稿・SNSの注意点、生成AIの挑戦（福井）</li> <li>5 過去の作品の保護期間とパロディ・二次創作の限界（田島）</li> <li>6 契約①：基礎知識（田島）</li> <li>7 契約②：交渉を体験する（田島）</li> <li>8 契約③：フィードバック・契約書解説（田島）</li> <li>9 商標・肖像権とは？（田島）</li> <li>10 あなたを守るフリーランス法・取適法と労働法（田島）</li> <li>11 税金と社会保険の基本（田島）</li> <li>12 全体の振り返りと質疑（福井・田島）</li> </ol> |      |                |
| 事前・事後学習        |  |      |                |
| テキスト           |  |      |                |
| 参考文献           | 18歳の著作権入門（ちくまプリマー新書）、エンタテインメント法実務（弘文堂）、ビジネスパーソンのための契約の教科書（文春新書）、エンタテインメントと著作権シリーズ（CRIC）  |      |                |
| 成績評価の基準        | 講義中の貢献度・発言（70%）、テスト（30%）の総合評価  |      |                |
| 履修上の注意<br>履修要件 |  |      |                |
| 実践的教育          | 該当しない。   |      |                |

|     |  |
|-----|--|
| 備考欄 |  |
|-----|--|